

Division of Women Engineers Support



研究・イノベーション学会

令和2年6月1日

2020年7月 JWSE ZOOM 会議の案内

「科学・技術における女性活躍のために」

JWSE分科会（女性エンジニア活生分科会）

2020年7月 JWSE 例会（2020年度第4回 JWSE 例会）を下記により開催いたします。科学技術人材と男女共同参画・ダイバーシティを主題とした『女性活生』が始めて学会で取り上げられ10年。 いろいろ

女性エンジニア活生分科会（JWSE）は『女性エンジニアがその能力を活かし生きと力を発揮できるよう、我が国においても 先進国として21世紀にふさわしい 環境づくり』を推進しております。多数の皆様の参加と 多彩な視点と問題意識からの活発な意見交換と討議を期待します。会員以外のご参加も歓迎いたします。

（注意：緊急事態宣言は解除されましたが、従来の政策研究大学院大学 GRIPS でなく、参加登録も変更）

ZOOM参加申し込み6月22日（月）までに 氏名 所属：メールアドレス

japanwse@gmail.com にお願ひします。事前に参加希望者に招待状をお送りします。

記

日時 令和2年7月3日(金) 午後3:00 ~ 5:00

場所 ZOOM 会議 随時(参入・退出)参加可

話題提供者：中村 道治先生 科学技術振興機構顧問

講演演題： 『科学技術で社会に貢献』

要旨 科学技術を通じて、人びとの生活を豊かにし、自然と調和する社会を実現することは、研究者、技術者の共通の夢です。これをかなえるために何よりも大切なことは、創造的な研究開発環境の構築と人材の育成です。しかし、これらは天から降ってくるものでなく、熱い思いを抱く人びとが試行錯誤しながら、努力して実現すべきものです。そこでは、研究文化の伝承と変革が合わせて求められます。企業および国レベルの研究開発におけるさまざまな人びととの交わりや、最近の国連におけるSDGsのための科学技術イノベーションの促進等を通じて経験してきた具体的事例を紹介し、どうすれば科学技術が社会にもっと貢献出来るか、皆さんと議論をしたいと思ひます。

中村 道治先生: プロフィール

1967年に東大大学院理学系研究科修士課程を修了後、日立中央研究所に入所し、半導体レーザーに関する先駆的研究を通じて今日の大容量光通信の実現に貢献。その後、同社執行役副社長、取締役等を歴任し、研究開発や新事業の育成にあたる。2011年に科学技術振興機構の理事長に民間から始めて就任し、2015年から同顧問として今日に至る。現在、国連のSDGs達成に向けた科学技術イノベーションの技術促進メカニズムを支援する。本年春の叙勲で、科学技術分野における功績により旭日中綬章を受賞。

（当日ご不明の場合は 電話 090-1531-9813（吉祥）へご連絡ください。）